

桜川市(さくらがわし)

	市章等 〒 309-1293 〈住所〉 桜川市羽田1023 〈TEL〉 0296-58-5111 〈FAX〉 0296-58-5115 〈HP〉 http://www.city.sakuragawa.lg.jp 〈e-mail〉 info@city.sakuragawa.lg.jp	地域指定 都市地域	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞 じゆつ金 交通共済 消防賞補償 非常勤公務災害 市町村会館 税滞納整理 火葬場 消防救急 ごみ処理 し尿処理 総合公園 老人福祉施設 職業訓練センター 総合病院 余熱利用施設	公営企業 上水道、下水道、農業集落排水
	類型 I-O 地方公共団体コード 082317 面積 179.78 km ²			

<行政組織>

①長等(H21. 5. 1現在)

長	なかた ひろし 中田 裕 (60歳)	任期	H17.10.30~ H21.10.29
副市長	山田 耕一		

②議会(H21. 5. 1現在)

議長	増田 昇	副議長	潮田 新正
任期	H22.9.23	条例定数	26名
党派別	無19 共産1 公明1 自民4		
現議員数	25名		

③職員数(H20. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
468	422	321	46
一般行政職の平均給料月額	3,486 百円	ラスパイレス指数 97.0	地域手当補正後ラス指数 97.0
全職員数の推移	H17. 4. 1 481	H18. 4. 1 488	H19. 4. 1 479

④機構図(H21. 4. 1現在)

〈市長〉-〈副市長〉
 市長公室 - 秘書広報課、企画課、職員課、情報政策課
 総務部 - 総務課、財政課、税務課、収税課、岩瀬庁舎総合窓口課、真壁庁舎総合窓口課、大和庁舎総合窓口課
 市民生活部 - 市民課、国保年金課、環境対策課、生活安全課
 保健福祉部 - (福祉事務所)社会福祉課、児童福祉課、介護長寿課、健康推進課
 経済部 - 農林課、農地整備課、商工観光課
 建設部 - 建設課、都市整備課
 上下水道部 - 下水道課、水道課
 会計管理者 - 会計課
 〈教育長〉
 教育委員会 - 学校教育課、文化生涯学習課、スポーツ振興課、給食センター

〈議会〉
 議会事務局
 〈行政委員会〉
 監査委員・公平委員会事務局・農業委員会事務局

<概要>

①沿革

平成17年10月1日 合併 岩瀬町 真壁町 大和村

②地勢・風土等

桜川市は首都圏から70km圏内、茨城県の中西部に位置し、北部の鏡ヶ池に端を築き霞ヶ浦へ流れる桜川が市の中央を南下しています。桜川を中心に西部は畑作地域、東部は田園地帯となっており、北から東側を筑波山に連なる山々に囲まれた自然豊かな地域となっています。

市の北部は国道50号、JR水戸線、北関東自動車道(桜川西IC)など交通の要所となっています。また富谷観音・雨引観音や真壁の古い町並みなど歴史豊かな地域となっています。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H21. 4. 1)
	H7	H12	H17	
人口	男	25,471	24,608	23,675
	女	26,501	25,726	24,725
	合計	51,972	50,334	48,400
世帯数	13,278	13,457	13,617	14,069

④有権者数(21. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 24.3 %
	19,279	20,158	39,437	

⑤高齢人口割合 (H21.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成18年度)

市町村内総生産	1,286 億円	就業者1人当り	6,422 千円
住民所得	1,091 億円	人口1人当り	2,272 千円

②産業構造

区分	総生産額(H18年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	5,023	3.9 %	2,172	9.1 %
第2次	58,760	45.7 %	9,564	40.0 %
第3次	67,842	52.8 %	11,802	49.4 %
総額・総数	128,595	-	23,892	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	3,323	1,767	8,400
製造業 (H19. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H19.1.1~12.31)
	227	4,813	111,459
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	556	2,600	53,359

④特産物

常陸秋そば コシヒカリ みかげ石 特選コシヒカリ 小玉スィカ ゆずジャム ぶどう(オリンピア) 石材工芸品

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H18決算	H19決算	増減率
歳入	17,504,911	16,951,516	△ 3.2
歳出	16,592,443	16,177,346	△ 2.5
形式収支	912,468	774,170	-
実質収支	827,574	714,682	-
単年度収支	268,425	△ 112,892	-
実質単年度収支	408,643	△ 40,856	-

②主な歳入・歳出(平成19年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	16,952	-	△ 553	△ 3.2
地方税	4,801	28.3	533	12.5
地方交付税	5,305	31.3	△ 235	△ 4.2
国庫支出金	1,220	7.2	△ 302	△ 19.8
地方債	1,728	10.2	△ 25	△ 1.5
うち臨財債費	567	3.3	-	-
その他	3,897	23.0	-	-
うち繰入金	304	1.8	-	-
歳出	16,177	-	△ 415	△ 2.5
義務的経費	7,052	43.6	95	1.4
人件費	3,722	23.0	△ 75	△ 2.0
扶助費	1,656	10.2	118	7.7
公債費	1,674	10.3	52	3.2
投資的経費	2,271	14.0	-	-
普通建設事業費	2,271	14.0	△ 381	△ 14.4
うち補助	1,163	7.2	△ 610	△ 34.4
うち単独	907	5.6	80	9.7
その他の経費	6,854	42.4	-	-
うち繰出金	1,680	10.4	-	-

③主要指標(平成19年度)

区分	指数等
標準財政規模(H20)	10,868 百万円
財政力指数(H18~H20)	0.543
経常収支比率	91.7 %
公債費負担比率	12.6 %
実質収支比率	6.3 %
実質公債費負担率	15.6 %
将来負担比率	157.4 %
税の徴収率(現年課税分)	96.8 %
税の徴収率(滞納繰越分)	19.8 %
税の徴収率(合計)	89.3 %
地方債現在高(A)	14,766,742 千円
債務負担行為支出予定額(B)	4,333,403 千円
積立金現在高(C)	3,646,051 千円
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	15,454,094 千円

④市町村税の状況(平成19年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	1,998,660 (37.2)	1,855,619 (38.6)	92.8
市町村民税・法人(構成比)	361,717 (6.7)	352,044 (7.3)	97.3
固定資産税(構成比)	2,626,862 (48.9)	2,217,135 (56.6)	84.4
市町村税合計(国保除く)	5,376,692	4,801,321	89.3

<公共施設整備状況>(平成19年度)

小学校	11 校	プール	1 か所
中学校	5 校	児童館	3 か所
幼稚園	5 園	老人福祉施設	6 か所
保育所	5 か所	病院・診療所	50 か所
図書館	0 か所	道路改良率	19.12 %
公営住宅	392 戸	道路舗装率	44.93 %
公民館等	24 か所	上水道等普及率	89.84 %
体育館	4 か所	排水等処理率	54.34 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
公共下水道事業	H9 ~ H27	小貝川東部流域下水道事業 ・全体計画 面積1,708ha 人口 35,300人	36,755
国指定史跡真壁城跡保存整備事業	H9 ~ H28	真壁城跡の発掘及び復元 A=12.5ha	2,500
多目的複合施設建設事業	H19 ~ H22	多目的複合施設 鉄筋コンクリート 2階建 延べ床面積 3,000㎡	1,800
中学校管理事業	H21~	岩瀬西中学校耐震補強及び大規模改修工事	322

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行財政改革の推進 ・住民との協働による各施策の実施 ・合併後の新市の速やかな一体性の確立 ・新市建設計画に位置づけられた事業推進 ・下水道事業推進
<p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的資源を活かしたまちづくり ・行政評価の仕組みづくり